令和6年第10回筑西市教育委員会定例会会議録

招集日時	令和6年10月17日(木) 午後2時00分 (開会:午後2時00分 ~ 閉会:午後2時30分)
場 所	筑西市丙360番地 本庁舎3階 筑西市教育委員会302会議室
出席者	教育長:大森達也、教育長職務代理者:塚本真実、教育委員:草間武、教育委員:山口雅敏、教育委員:岡野陽子
欠席者	なし
傍聴者	なし
委員以外の出席者	教育部長:市塚文夫、副部長:小栗美代子、副部長:池田いずみ、副部長兼指導課長:松山勝洋、学務課長:廣瀬栄子、義務教育学校整備課長:久保田敏行、生涯学習課長:飯島知枝、学務課学校総務係課長補佐:稲葉美沙子、学務課学校総務係主任:根本知尋
議 案	議案第31号 筑西市学校の在り方検討委員会委員の委嘱について
議事の概要	<p>教 育 長: ただ今より、令和6年第10回筑西市教育委員会定例会を開会します。 それでは、2. 報告事項に入ります。(1) 第17回筑西市教育の集いについて、説明をお願いします。</p> <p>生涯学習課長: 報告事項(1) 第17回筑西市教育の集いについて、ご説明します。 今年の開催日についてですが、11月24日(日)に、明野コミュニティセンター(イル・ブリランテ)を会場として開催を予定しています。今年度の内容ですが、小学生による活動・学校紹介を「下館小学校」、「嘉田生崎小学校」、「関城西小学校」、また、中学生による活動紹介を、「下館西中学校」が発表することとなっています。各小中学校の職員及び児童生徒等、総勢560名程度の参加を予定しています。説明は以上となります。</p> <p>草 間 委 員: 参加する子どもたちの送迎方法はどうなりますか。</p> <p>生涯学習課長: 保護者による送迎となります。</p> <p>教 育 長: よろしいでしょうか。続きまして、(2) 第20回ちくせいハーフマラソンのエントリー状況について、説明をお願いします。</p>

- 生涯学習課長： 報告事項（2）第20回ちくせいハーフマラソンのエントリー状況について、ご説明します。
12月8日（日）にヒロサワ運動公園において、第20回ちくせいハーフマラソンの開催を予定しています。先月、9月16日までがエントリー期間となっており、集計作業が完了しましたので、ご報告させていただきます。
- 本大会は、筑西市誕生20周年記念事業も兼ねており、新種目としてハーフマラソンを新たに加え、エントリー状況としても好評ではないかと思われます。全種目の合計エントリー者数は1,776名となっており、ハーフマラソンについては、561名の方がエントリーをしています。
- 大会成功に向けて、ちくせいハーフマラソン実行委員会の事務局であり、体育施設指定管理者の日本スポーツ振興協会と連携し、引き続き準備を進めてまいります。説明は以上となります。
- 塚本委員： エントリーされた方のうち、遠方から参加される方はどのあたりから参加させるのですか。
- 生涯学習課長： エントリーされた方の具体的なお住まいはまだ把握できていないのですが、例えば、友好都市提携の準備を進めています福島県伊達市の方を始め、伊達市より遠方から参加される方もいらっしゃるという話を聞いています。また、今年は、大会の参加権をふるさと納税の返礼品とする取り組みも行いまして、返礼品を活用して参加される方もいらっしゃるという話を聞いています。
- 山口委員： 新しくハーフマラソンの種目が追加され、参加者の数は前回と比べて増えましたか。
- 生涯学習課長： 参加者の比較ですが、去年については警備上の観点からマラソン大会の実施ができていないため、その前の大会との比較にはなってしまいますが、全体の参加者としては若干少ない状況となります。原因として想定されるのが、小中学生の参加の減少になるのですが、以前は学校の部活単位での参加がありましたが、現在は任意での参加となったことから子どもたちの参加数が減少したものと思われます。一般の部の参加者の数は、全体会と同規模のエントリー状況となっています。
- 塚本委員： ゲストランナーとして川崎真祐美さんもいらっしゃるのですか。
- 生涯学習課長： 一緒に走っていただくというよりも、あくまでゲストとしての招待を予定しています。また、前日に歩き方教室等でご尽力いただければと現在調整していきまして、マラソン以外のところでも盛り上げていければと準備を進めています。
- 教育長： よろしいでしょうか。

続きまして、3. 議事に入ります。議案第31号「筑西市学校の在り方検討委員会委員の委嘱について」、説明をお願いします。

義務教育学校整備課長： 議案第31号「筑西市学校の在り方検討委員会委員の委嘱について」、ご説明します。
筑西市学校の在り方検討委員会の委員の委嘱については、委員の任期が2年以内となっており、既に任期が切れていることから、改めて委員の委嘱を行うものです。
委員については、小中学校の教職員をはじめとした32名の方となっており、保護者枠についてはそれぞれの学校からの推薦によりお願いしています。それ以外については、自治会等のあて職となっています。
説明は以上です。どうぞよろしくお願いいたします。

教 育 長： ただいま議案第31号について説明いただきましたが、ご質問等ございましたらお願いします。
よろしいでしょうか。それでは、議案第31号について、賛成の方は挙手をお願いします。

各 委 員： 【挙手全員】

教 育 長： 挙手全員であります。よって議案第31号について、原案どおり可決いたします。
続きまして、4. 協議に入ります。(1) その他協議事項について、委員のみなさんから協議したい事項について、何かございましたら挙手をお願いします。

塚 本 委 員： 今日、明野五葉学園の体育祭の開催日ということで、午前中出席しましたが、交通渋滞がすごかったです。松原地区の方から学校へ向かいましたが、車のナビでも600メートルの渋滞というアナウンスがありました。草間委員も参加してらっしゃいましたが、反対方向の道についても同じく渋滞がひどかったそうです。駐車場の問題については、事前に想定もしてあったと思いますので、関係者や保護者はある程度の渋滞の予想はついていたと思いますが、通勤の方々には迷惑だったのではと思います。事前に立て看板等で「行事開催のため渋滞の恐れがある」旨の告知をするなど、今後工夫が必要だと思います。

教 育 部 長： 塚本委員さんの仰るとおりだと思います。告知方法については、明野五葉学園と連携して、今後検討させていただきたいと思います。今回渋滞となった通りは、元から交通量が多い通りとなっていて、昨年度、改善についての要望書を県に提出をしており、県で対応していただいている状況です。但し、県においても予算面や用地の確保等の問題もある事から、手続きがスムーズに進めば、数年後には道路が改良され平常の渋滞も解消できるのではないかと見込んでいます。
また、駐車場問題ですが、保護者の方の車が止められるのかという点も明野五葉学園の校長先生をとおして

協 議

確認はしてはしまして、駐車可能台数については、ギリギリではありますが車を止められると話を伺っています。取り組みとしても、前期課程と後期課程の行事の分散や、時間差を設けて来校していただくような取り組みを行うとのことですので、今回の体育祭の対応についても、引き続き改善に向けて検討していただけるのではないかと思います。

教 育 長： 義務教育学校となって今年が初めての体育祭となりますので、課題もいろいろと出てくると思います。今年の反省点を踏まえて、改善に向けて検討していければと思います。
よろしいでしょうか。
以上をもちまして、令和6年第10回筑西市教育委員会定例会を閉会します。